

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成18年10月5日(2006.10.5)

【公開番号】特開2006-172351(P2006-172351A)

【公開日】平成18年6月29日(2006.6.29)

【年通号数】公開・登録公報2006-025

【出願番号】特願2004-367195(P2004-367195)

【国際特許分類】

G 0 6 F 21/24 (2006.01)

G 0 9 C 1/00 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 12/14 5 1 0 F

G 0 6 F 12/14 5 2 0 F

G 0 6 F 12/14 5 3 0 B

G 0 6 F 12/14 5 4 0 A

G 0 6 F 12/14 5 6 0 D

G 0 9 C 1/00 6 6 0 D

【手続補正書】

【提出日】平成18年8月21日(2006.8.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】リムーバブルメディア利用によるコンテンツの使用期限管理システム

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

専用書き込みプログラムと専用ビューアプログラムとを格納するメモリと、前記メモリに格納されるプログラムを実行するCPUとを有する計算機と、前記計算機に着脱して使用されコンテンツを格納するリムーバブルメディアと、ネットワークを介して前記計算機と通信するコンテンツサーバとを有するシステムにおいて、

前記計算機は、コンテンツを暗号化して分割し、一部の分割コンテンツを使用期限情報とともに前記コンテンツサーバに送信して保存させ、残りの分割コンテンツを前記リムーバブルメディアに格納する前記専用書き込みプログラムの実行により実現される処理手段と、

前記コンテンツサーバから前記一部の分割コンテンツを受信し、前記リムーバブルメディアから読み込んだ前記残りの分割コンテンツと合成して復号化した後、表示する前記専用ビューアプログラムの実行により実現される処理手段とを有し、

前記コンテンツサーバは、前記計算機から要求された前記一部の分割コンテンツが使用期限内であれば前記計算機へ送信する処理手段を有することを特徴とするコンテンツの使用期限管理システム。

【請求項2】

前記専用書き込みプログラムおよび前記専用ビューアプログラムは、前記リムーバブル

メディアに格納され、前記リムーバブルメディアから前記メモリにロードされることを特徴とする請求項 1 記載のコンテンツの使用期限管理システム。

【請求項 3】

前記計算機は、さらに前記リムーバブルメディアが前記計算機から取り外されたとき、前記メモリ上の前記コンテンツを消去する手段を有することを特徴とする請求項 1 記載のコンテンツの使用期限管理システム。

【請求項 4】

前記リムーバブルメディアは、個人識別情報（PIN）を保持し、入力された PIN が保持される前記 PIN と一致したとき、前記リムーバブルメディアに記憶される情報へのアクセスを許可する手段を有することを特徴とする請求項 1 記載のコンテンツの使用期限管理システム。

【請求項 5】

前記コンテンツサーバは、前記計算機とは別の計算機であることを特徴とする請求項 1 記載のコンテンツの使用期限管理システム。

【請求項 6】

前記専用書き込みプログラムの実行により実現される処理手段は、前記コンテンツを暗号化して 3 つ以上に分割し、複数の分割コンテンツの各々を使用期限情報とともに複数の前記コンテンツサーバの各々へ送信して保存させることを特徴とする請求項 1 記載のコンテンツの使用期限管理システム。

【請求項 7】

前記コンテンツサーバは、前記使用期限の切れた前記一部の分割コンテンツを消去する手段を有することを特徴とする請求項 1 記載のコンテンツの使用期限管理システム。

【請求項 8】

計算機と、前記計算機に着脱して使用されコンテンツを格納するリムーバブルメディアと、ネットワークを介して前記計算機と通信するコンテンツサーバとを有するシステムにおいて前記計算機によって実行されるプログラムであって、

前記計算機に、コンテンツを暗号化して分割し、一部の分割コンテンツを使用期限情報とともに前記コンテンツサーバに送信して保存させ、残りの分割コンテンツを前記リムーバブルメディアに格納する機能を実現させるための専用書き込みプログラムと、

前記計算機に、前記コンテンツが使用期限内であれば前記コンテンツサーバから前記一部の分割コンテンツを受信し、前記リムーバブルメディアから読み込んだ前記残りの分割コンテンツと合成して復号化した後、表示する機能を実現させるための専用ビューアプログラムとを有することを特徴とするプログラム。

【請求項 9】

前記専用ビューアプログラムは、前記リムーバブルメディアが前記計算機から取り外されたとき、前記計算機のメモリ上の前記コンテンツを消去する機能を有することを特徴とする請求項 8 記載のプログラム。

【請求項 10】

前記専用書き込みプログラムは、前記コンテンツを暗号化して 3 つ以上に分割し、複数の分割コンテンツの各々を使用期限情報とともに複数の前記コンテンツサーバの各々へ送信して保存させる機能を有することを特徴とする請求項 8 記載のプログラム。